

2022.12

ヘルメット取付資料

B+COM
ONE

×



Kabuto

AEROBLADE-6



取り付け前の準備

1 | 取付準備



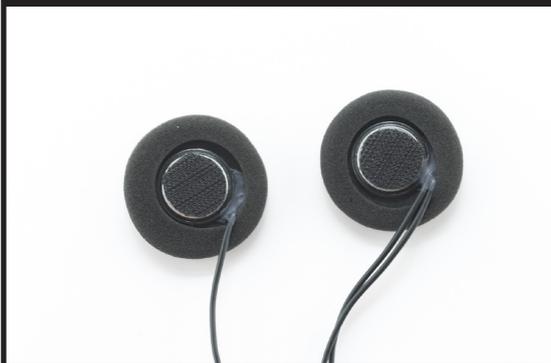
OGK KABUTO ヘルメット [AEROBLADE-6] の B+COM 取り付け方法をご紹介します。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。
※ベースプレートの組立方法については、
巻末の「ベースプレートの組み立て」を
ご覧ください。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナーが
貼り付けられていることを確認します。

4 | パッド取り外し



ヘルメットのチークパッド、イヤークップを
取り外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取り
扱い説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | 面ファスナーについて



[AEROBLADE-6] には帽体側が布面になっているため、B+COM のスピーカー用面ファスナー（メス）を使用せずに貼り付けできます。

6 | 調整パッド貼り付け



耳とスピーカーとの隙間が生じやすいため、「スピーカー調整パッド」を1枚貼り付けることをおすすめします。

※個人差があるため、必ず調整してください。

7 | スピーカー取り付け



「スピーカー」を取り付けます。イヤールにそのまま合わせるのではなく、できる限りヘルメット前方、チンストラップの根本側へ寄せるのがコツです。

8 | スピーカー配線



ヘルメット後方右側のスナップを外し、配線をスナップの内側に通します。

9 | スピーカー配線 2



内装の裏側に配線を通します。

10 | スピーカー配線 3



スピーカーの左耳側を取付けます。

ベースプレートの取り付け

11 | ベース取付



[AEROBLADE-6] は、ワイヤークリップと貼り付ける方法のどちらでも取付け可能です。

ワイヤークリップの場合は、帽体の左側面に、ベースプレートを斜めに差し込みます。

12 | ベース取付



差し込んだベースプレートを回転させ、ヘルメットのフチに当たるまで奥に押し込みます。

13 | ベース取付



スピーカーの配線は、ワイヤークリップの内側を通すか、もしくは「スピーカーハーネス固定用クリップ」を使用すると、きれいに取り回すことができます。

マイクの取り付け

14 | ワイヤーマイクスポンジ貼り付け



ヘルメットのチンガードの裏側へ、ワイヤーマイクスポンジを貼り付けます。

15 | ワイヤーマイク取り付け



ワイヤーマイクの集音部を、帽体フチの穴と、チークパッドの芯材の穴へ通します。

16 | ワイヤーマイク取り付け 2



ワイヤーマイクの集音部を、スポンジの中へ差し込みます。

※マイクの裏表に注意してください。
穴の空いている方が、集音する方向です。

17 | スピーカー配線



左側チークパッドを戻す前に、スピーカーの配線を整えます。
図のように配線すると、きれいに収納することができます。

18 | チークパッド取り付け



ケーブルを潰さないように注意しながら左側チークパッドを取付け、スナップを留め直します。

本体ユニットの取り付け

19 | チークパッド取り付け



本体ユニットを取り付け、ワイヤーマイクやスピーカーのコネクタを接続します。

スピーカーコネクタは、本体後ろ側に配線が出る向きで接続します。

20 | 完成



以上で完成です。

付録：ベースプレートの組み立て

1 | ベースプレートの用意



ベースプレート本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
別途、プラスの精密ドライバー (#0) が
必要です。

2 | 貼付け箇所の脱脂



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所を
アルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

3 | 保護ラバー貼付け



貼付部の角に合わせながら、保護ラバーを
貼り付けます。

4 | ワイヤークリップホルダー取り外し



ドライバーを使用して、ワイヤークリップ
ホルダーを固定しているネジを2箇所
はずします。

5 | ワイヤークリップホルダー取り外し 2



ワイヤークリップホルダーを取り外します。

6 | ワイヤークリップ差し込み



2箇所の穴へ、図の矢印の方向にワイヤークリップを差し込みます。

7 | ワイヤークリップホルダー固定



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取付け、ネジを締めて固定します。

8 | 完成



完成です。
ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
がたつきがないか確認してください。